



武蔵野市健康福祉総合計画 2012

(平成 24 年度～29 年度)

平成 24 年3月
武 蔵 野 市

はじめに



このたび、平成24年度から平成29年度までの6年間を計画期間とする武蔵野市健康福祉総合計画を策定しました。

まず、本計画の策定にあたりご尽力いただきました健康福祉総合計画策定委員会の皆様並びに貴重なご意見をいただきました市民の皆様、関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

昨今では、「無縁社会」という言葉も生まれるなど、人々と地域のつながりの希薄化が大きな課題となっています。そのような中、昨年3月11日に発生しました東日本大震災は、地域社会の役割の重要性について改めて考える機会となりました。人と人との支え合いの気持ちをつむぎ、住み慣れた地域で本人の意思に基づいて安心して生活を続けられることがより一層求められています。

本計画は、第五期長期計画に基づき、健康・福祉施策を総合的に推進するために策定しました。第五期長期計画では、「つながりを広げよう」「多様性を力にしよう」「市民の意識を行動に変えよう」という3つのまちづくりの視点を掲げています。今後も市民の力を活かしたまちづくりを進めてまいります。

今回の計画策定にあたっては、課題の抽出段階からの市民参加をめざし、地域福祉活動推進協議会（地域社協・福祉の会）の協力のもと2地区で地域懇談会を実施しました。また、シンポジウムや市民意見交換会を実施するなど、市民の皆様、関係者の皆様と丁寧に議論を積み重ねてきました。これらの内容も十分計画に反映し、「いきいきと健康で安心して住み続けられる支え合いのまち」を目標とする地域像として掲げました。

今後、計画に記した内容を具体的に実施していくためには、各関係機関との一層の連携を進めることはもちろん、市民や地域の皆様とともに考えながら地域の福祉力を向上させていくことが不可欠です。なお一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成24年（2012年）3月

武蔵野市長 **邑上守正**

【 目 次 】

第 1 章 総論	1
第 1 節 健康福祉総合計画策定の背景と位置づけ	3
第 1 項 武蔵野市健康福祉総合計画策定の背景	3
第 2 項 武蔵野市健康福祉総合計画の位置づけ	4
第 2 節 武蔵野市の福祉のめざすもの	4
第 3 節 武蔵野市健康福祉総合計画策定の基本的な考え方	5
第 4 節 計画期間	6
第 5 節 計画の策定過程	7
第 6 節 武蔵野市の現状と将来展望	9
第 1 項 人口構成などの変化	9
第 2 項 財政状況	10
第 7 節 健康福祉総合計画の重点課題と施策体系	12
第 1 項 重点課題	12
第 2 項 施策体系	13
第 8 節 計画の推進と見直し	14
第 1 項 市民・関係機関と連携した取組みの推進	14
第 2 項 事業の進行管理及び進捗状況の公表	14
第 3 項 次期計画の策定	14
第 2 章 地域福祉計画	15
第 1 節 武蔵野市における地域福祉施策の実績と現状	17
第 1 項 雇用・自立支援と生きがい活動の推進	17
第 2 項 地域で支え合う福祉のまちづくり	17
第 3 項 安心して暮らせるまちづくり	18
第 4 項 サービスの質の向上と利用者の保護	19
第 2 節 地域福祉に関する市民の実態	20
第 1 項 地域での暮らしについて	20
第 2 項 地域活動への参加状況について	21
第 3 項 ボランティア活動への参加状況について	22
第 4 項 福祉・保健に関する情報の入手について	22
第 5 項 市や武蔵野市民社会福祉協議会等が行っている事業について	23
第 6 項 今後の福祉・保健のあり方について	24

第3節	重点的取組み	25
	重点的取組み1 市民が主体となる地域福祉活動の推進	25
	重点的取組み2 地域リハビリテーションに基づく課題解決に向けた仕組みづくりの推進	25
第4節	地域福祉計画の施策の体系	26
第5節	地域福祉計画の施策・事業	27
	第1項 支え合いの気持ちをつむぐ	27
	第2項 誰もが地域で安心して暮らしてつづけられる仕組みづくりの推進	30
	第3項 誰もが地域でいきいきと輝けるステージづくり	33
	第4項 住み慣れた地域での生活を継続するための基盤整備	33
第3章	健康推進計画	35
第1節	健康推進計画の策定にあたって	37
	第1項 計画策定の背景	37
	第2項 計画の基本的視点	37
第2節	武蔵野市における健康施策の実績と現状	38
	第1項 健康で暮らしてつづけるための施策	38
	第2項 安心して暮らせるまちづくり	42
第3節	健康意識等に関する市民の実態	44
	第1項 健康づくり全般について	44
	第2項 日常の食生活	44
	第3項 日頃の身体活動	44
	第4項 休養・こころの健康	45
	第5項 喫煙・飲酒の状況等	45
	第6項 健康診断の受診状況等	46
	第7項 健康危機管理	46
	第8項 健康づくり関連事業・介護予防事業	47
第4節	重点的取組み	48
	重点的取組み1 予防を重視した健康施策の推進	48
	重点的取組み2 地域の力を活かした健康づくり	49
	重点的取組み3 食育の推進	50
	重点的取組み4 健康危機への対応	52
第5節	健康推進計画の施策体系	54
第6節	健康推進計画の施策・事業	55
	第1項 支え合いの気持ちをつむぐ	55
	第2項 誰もが地域で安心して暮らしてつづけられる仕組みづくりの推進	55
	第3項 誰もがいつまでも健康な生活を送るための健康づくりの推進	56
	第4項 多様な危機への対応の強化	59

第7節	目標設定について	61
第1項	健康づくりへの関心	61
第2項	各種健康診査の受診率	62
第3項	がん検診後の精密検査受診率	62
第4項	検査結果の改善	63
第4章	高齢者計画<高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画>	65
第1節	高齢者計画の策定にあたって	67
第1項	計画策定の背景	67
第2項	計画の基本的視点	67
第2節	武蔵野市の高齢者福祉施策の実績と現状	68
第1項	健康で暮らしつづけるための施策	68
第2項	就労・自立支援と社会参加の推進	68
第3項	地域で支えあう福祉のまちづくり	68
第4項	安心して暮らせるまちづくり	69
第5項	サービスの質の向上と利用者の保護	70
第6項	サービス基盤の整備	71
第7項	介護保険事業の運営	72
第3節	高齢者の実態	73
第1項	高齢者の実態	73
第2項	独居高齢者の実態	75
第4節	重点的取組み	78
重点的取組み1	健康づくりと介護予防	78
重点的取組み2	認知症高齢者施策の推進	79
重点的取組み3	在宅生活を支える体系的支援	81
第5節	高齢者計画の施策体系	82
第6節	高齢者福祉計画の施策・事業	84
第1項	支え合いの気持ちをつむぐ	84
第2項	誰もが地域で安心して暮らしつづけられる仕組みづくりの推進	85
第3項	誰もがいつまでも健康な生活を送るための健康づくりの推進	87
第4項	誰もが地域でいきいきと輝けるステージづくり	88
第5項	住み慣れた地域での生活を継続するための基盤整備	88
第7節	第5期介護保険事業計画	90
第1項	介護保険事業の運営	90
第2項	第5期介護保険事業計画の展望と推計	101
第3項	低所得者への配慮	114

第5章 障害者計画	117
第1節 障害者計画の策定にあたって	119
第1項 計画策定の背景	119
第2項 計画の基本的視点	119
第2節 武蔵野市の障害者福祉施策の実績と現状	120
第1項 健康で暮らしつづけるための施策	120
第2項 就労・自立支援と社会参加の促進	120
第3項 地域で支えあう福祉のまちづくり	121
第4項 安心して暮らせるまちづくり	122
第5項 サービスの質の向上と利用者の保護	123
第6項 サービス基盤の整備	123
第7項 目標値の達成状況	125
第3節 障害者の実態	126
第1項 ご本人について	126
第2項 現在困っていること	126
第3項 就学・就労などについて	127
第4項 障害者自立支援法の障害福祉サービス	128
第4節 重点的取組み	130
重点的取組み1 利用者支援の充実	130
重点的取組み2 地域生活支援の充実	131
重点的取組み3 就労支援体制の強化	132
重点的取組み4 権利擁護システムの推進	133
第5節 障害者計画の施策体系	134
第6節 障害者計画の施策・事業	136
第1項 支え合いの気持ちをつむぐ	136
第2項 誰もが地域で安心して暮らしつづけられる仕組みづくりの推進	137
第3項 誰もがいつまでも健康な生活を送るための健康づくりの推進	140
第4項 誰もが地域でいきいきと輝けるステージづくり	140
第5項 住み慣れた地域での生活を継続するための基盤整備	142
第7節 サービス提供体制の整備	143
第1項 サービス種別の目標値	143
第2項 サービス確保の方策	144
第3項 地域移行・一般就労への移行についての目標値	146
資料編	147

